

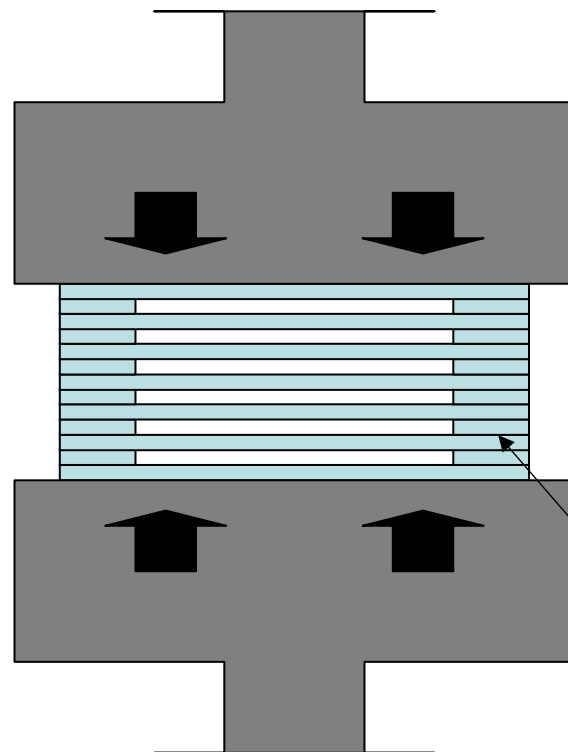
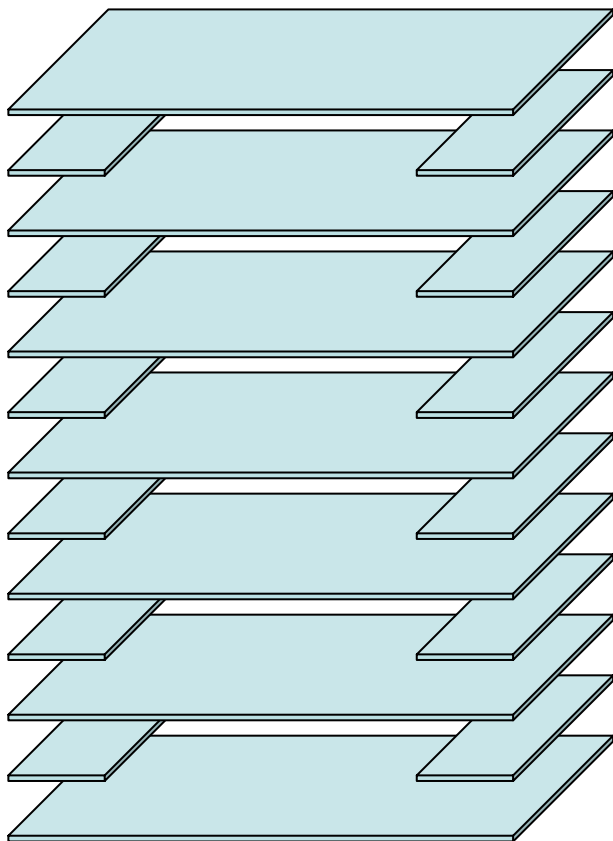
# アクリル製ラダーファントム

## その作り方と製品紹介

今回、XY面・Z方向・MPRの空間分解能評価に使用できるアクリル製ラダーファントムの作り方と辻岡製作所の製品をご紹介します。材料は東急ハンズ・ホームセンターで入手できます。

(辻岡製作所)

## アクリル製ラダーファントムの作成方法



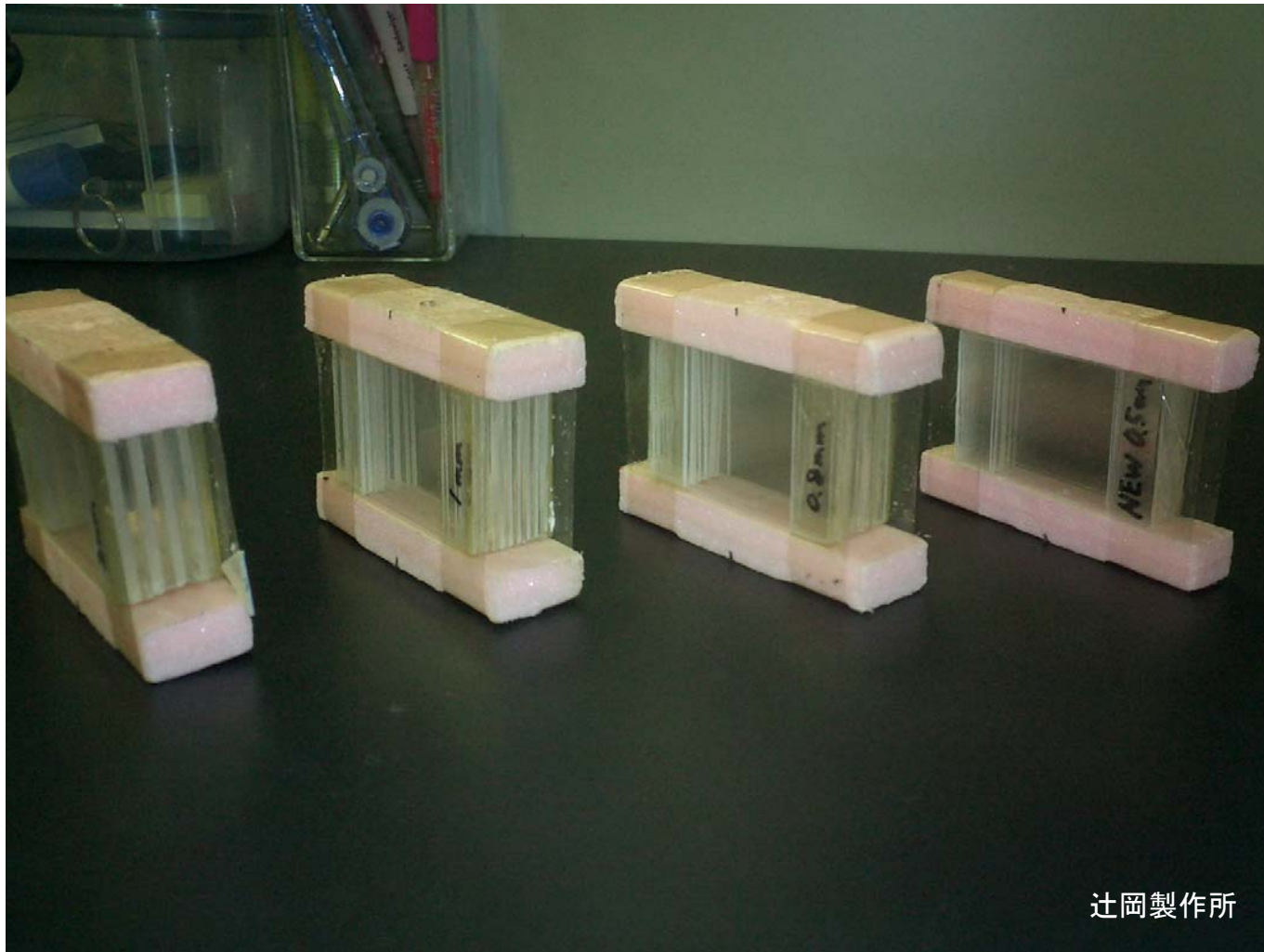
マイクロメータでファントム幅を確認しながらバイス(万力)で締める。  
例: 1mm板を7枚なら13mm

バイスで締めてから、横から接着剤を塗る。

XY面の評価を行う場合は上図のような四角形でOKです。  
ただし、ラダーの板面をスライス面に平行に置くようなZ方向の評価では、アーチファクト発生を防ぐために円盤状のアクリルを重ねたものが理想的だと思います。  
また、アクリル板は同メーカーの同質のものを使用すべきです。(辻岡は三菱化成が好きです)

注意: 接着剤(アクリルボンド)は板と板の間に塗るのではなく、バイスで締めたときに横から加えるだけでOK! (特に板厚が薄い時)

接着剤が固まったら出来上がり!



辻岡製作所

四角形タイプ：左から2mm、1mm、0.8mm、0.5mmです。  
0.8mm、0.5mmの亚克力板は特注です。



円盤タイプ: 左から0.8mm、1mm、1.5mmです。  
円盤に加えて、スペーサーもアーチファクトを抑えるように円形になっています。



円盤タイプ: 左から2mm、3mm、5mmです。

おしまい